

日常からレジャーまで多彩な使い勝手を実現する先進のインテリア

●インパネまわり



右が速度、左はエネルギーの使用/回生の度合いを表示するパワーメーターを配置。中央の4.2インチ大型カラー液晶ディスプレイには、さまざまな情報をカラーで見やすく表示



運転席と助手席でそれぞれ温度調節が行なえる。花粉やほこりをシャットアウトするクリーンエアフィルターも備わる



走行中でも駆動用バッテリーへ充電したり、電力の使用量を抑制するといった制御をスイッチで行なえる

●荷室スペース



6対4分割可倒式シートにより乗員や荷物に応じて荷室を自在にアレンジできる。床下にはラゲッジフロアボックスが備わり、充電用のケーブルを収納しておくのに便利だ

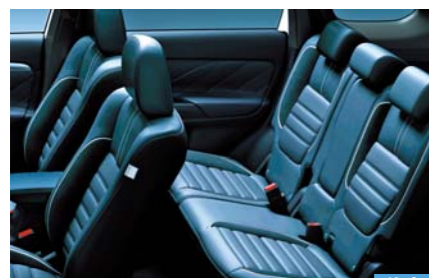


AC100Vコンセントはフロアコンソール背面と荷室内に備わる。最大出力1500Wで、消費電力の大きい家電品が使える

Check!
ワンポイントガイド

先進性を主張するとともに、上品で落ち着いた雰囲気のあるインテリアを漂わす。実用的な装備が使いやすいよう配慮された機能的な空間となる

●シート



左右分割してスライド、リクライニングが行なえる。表皮は本革とコンビネーションの2タイプが設定されている



座面、背もたれともに大きめにつくられ、サイドのサポートもしっかりとしている。楽な姿勢でドライブできる

●収納スペース



センターコンソールには前席の用のドリンクホルダーが備わる。車内には収納スペースが豊富に設けられている



フロアコンソールボックスは上部にコンソールトレイが備わる。夜間でも使いやすいイルミネーション付き

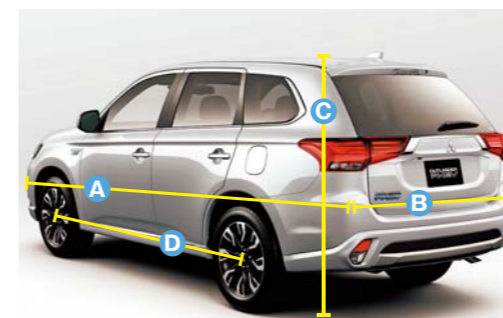


前後のドアポケットはペットボトルを収納しつつ、小物なども収納できる容量が確保されている。使い勝手がいい

三菱 アウトランダーPHEV

■デビュー:2013年1月
■マイナーチェンジ/一部改良:2017年2月
■取扱販売店:三菱全店

こんなクルマへワンポイントガイド
三菱がもつEVのノウハウと卓越した4WD技術を結集して開発されたプラグインハイブリッドシステムを搭載したSUVだ。



●ボディサイズ ※対象グレード:Gセーフティパッケージ

全長×全幅×全高	4695×1800×1710mm
ホイールベース	2670mm
車両重量	1850kg

5.3m 最小回転半径



カーライフを劇的に変える最新鋭の技術を搭載

●評価データベース

動力性能	■市街地での扱いやすさ(0~60km/h) A ■高回転域での吹け上がり C ■加速のスムーズさ A ■エンジンとトランスミッションの相性 - ■環境対応技術の採用度 A	パワーユニットはSUVクラスのなかでも最新鋭。動力性能はさほど高くないが、パワーの高まり方や加速感がとても滑らかで心地いい。
足まわり	■直進安定性 B ■操舵に対する正確性 B ■コーナリング時の安定性 B ■前席の乗り心地 B ■後席の乗り心地 B	PHEVの要である駆動用のリチウムイオン電池をボディの低い位置に搭載。これにより重心位置が低くなり、優れた操縦安定性を実現している。
運転のしやすさ	■運転視界 C ■車両感覚の掴みやすさ C ■小まわり性 B ■スイッチの操作性 B ■メーターの視認性 B ■着座姿勢の取りやすさ B	アイポイントの高さと運転視界の広さによって取りまわしがしやすい。インパネまわりは先進性を主張しながら、視認性や操作性も良好で、評価は高い水準となった。
経済性	■燃費性能 A ■コストパフォーマンス B ■リセールバリュー B	最新鋭のクルマだが価格が手頃で魅力的な選択。街なかではほとんどEVでの走行となるため燃料代は抑えられる。
居住性	■後席への乗降性 B ■リヤシートの座り心地 B ■後席スペースの広さ B ■走行時の静粛性 A	電池残量にもよるが、街なかではほとんどの状況でEV走行となり静粛性は高い。シートは上質で座り心地もいい。
実用性	■収納スペースの数と使いやすさ C ■シートアレンジの種類と合理性 B ■荷室スペースの広さ B ■荷室の使い勝手 C	後席乗車時でも荷室容量は十分に確保され、たくさんの荷物を積み込める。日常的な使用で使い勝手に不満はない。
安全性	■予防安全装備の充実度 A ■衝突安全に対する配慮 B ■危機回避時の安定性 B	事故の危険を検知して、被害を予防・回避・軽減できるようサポートするe-Assistなど、最新の安全装備が備わる。

●買者のジャッジメント

バッテリーなどの重量物を搭載するプラグインハイブリッド車ながら、車重を感じさせない軽快なフィーリングをもち味としている。SUVクラスの常識を覆す圧倒的な燃費性能を誇り、経済性にも優れている。

総合評価 **A** [数値換算ポイント 696 pt]



2.0Lエンジンは走りにも発電にも威力を発揮する。小型軽量とすることで車重増を抑えている



要チェック!ここがポイント

急速充電なら約25分(80%)、AC200V電源を使った普通充電では約4時間で充電が完了する

データ考察&チェックポイント

モーター駆動によって大きな初動トルクを発生させ、スムーズな加速を実現。前後輪それぞれに独立した高出力モーターが搭載されており、これによって細やかな4輪制御が可能だ。悪路での走破性はもちろんだが、舗装路での安定した走りにも絶大な効果をもたらしている。こうした特徴を実現した最新鋭の技術が、所有する満足感を高める。

こんなユーザーにオススメ

クルマとしての能力はもちろん、PHEVならではの特徴も買いのポイントになる。たとえばアウトランダーPHEVは100V AC電源で最大出力1500Wまで給電する能力を備えている。キャンプなどで家電品を使うのに重宝するだけでなく、災害時にも大いに役立つ。SUVならではの重厚なイメージに最新鋭の機能が加わっているのも魅力だ。

●基本情報	※対象グレード:Gセーフティパッケージ	●エンジン諸元	●ラインアップ表	
乗車定員 5名	トア数 5トア	エンジン種類 直列4気筒DOHC+モーター	エンジン	
エコカー減税 適合	JC08モード燃費 19.2km/ℓ※	総排気量 1998cc	駆動方式	
		最高出力 87kW (118ps) /4500rpm	トランスミッション	
		最大トルク 186N・m (19.0kg・m) /4500rpm	グレード	
			価格(万円)	
			M	365.9472
			Gセーフティパッケージ	397.386
			Gナビパッケージ	432.486
			Gプレミアムパッケージ	468.126
			SEディジョン	478.926
オススメ グレード	Gセーフティパッケージ 3,973,860円	値引き ガイド		15万~30万円